



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月14日

上場会社名 株式会社メディックス 上場取引所 東  
 コード番号 331A URL <https://www.medix-inc.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 正則  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理担当取締役 (氏名) 馬場 昭彦 (TEL) 03(5280)9471  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月11日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	4,256	—	659	—	661	—	436	—
2025年3月期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2026年3月期 403百万円(—%) 2025年3月期 一百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	56.16	55.29	12.7	8.6	15.5
2025年3月期	—	—	—	—	—

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(注) 2026年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2025年3月期の数値及び対前期増減率並びに2026年3月期の対前期増減率は記載しておりません。また、2026年3月期の自己資本当期純利益率及び総資産経常利益率は、それぞれ期末自己資本及び期末総資産に基づいて計算しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	7,732	3,563	44.4	448.19
2025年3月期	—	—	—	—

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,436百万円 2025年3月期 一百万円

(注) 2026年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2025年3月期の数値については記載しておりません。

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	252	△322	362	4,064
2025年3月期	—	—	—	—

(注) 2026年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2025年3月期の数値については記載しておりません。

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	14.00	14.00	112	—	—
2026年3月期	—	0.00	—	18.00	18.00	138	32.1	4.0
2027年3月期(予想)	—	8.00	—	11.00	19.00		34.0	

(注) 2026年3月期より連結財務諸表を作成しているため、2025年3月期の配当性向(連結)及び純資産配当率(連結)については記載しておりません。また、2026年3月期の純資産配当率(連結)は、期末1株当たり連結純資産に基づいて計算しております。

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	4,975	16.9	707	7.3	674	2.0	434	△0.5	55.88

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有  
 新規 5社(社名) 株式会社Sales Lab、亞星通股份有限公司 他3社 、除外 — 社(社名) —

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	8,080,000株	2025年3月期	8,080,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	412,500株	2025年3月期	50,000株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	7,780,630株	2025年3月期	7,546,438株

(注) 2025年1月1日付で当社普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	3,996	△4.0	696	△13.2	703	△26.1	486	△39.5
2025年3月期	4,161	△0.4	802	0.1	951	18.3	803	64.3

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期	62.49	61.53
2025年3月期	106.50	102.72

(注) 1. 2025年1月1日付で当社普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 当社は2025年3月19日に東京証券取引所スタンダード市場に上場したため、2025年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2025年3月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	
2026年3月期	7,229	3,426	3,426	47.4	446.84		
2025年3月期	6,669	3,268	3,268	49.0	407.06		

(参考) 自己資本 2026年3月期 3,426百万円 2025年3月期 3,268百万円

(注) 2025年1月1日付で当社普通株式1株につき50株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

2. 2027年3月期の個別業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	4,135	3.5	652	△6.4	655	△6.7	449	△7.6	57.72

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記載等についての注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は、TDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載しております。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	10
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

## 1. 経営成績等の概況

当社グループは、当連結会計年度より連結財務諸表を作成しているため、前連結会計年度との比較分析は行っておりません。

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続いているものの、円安の進行や物価上昇に加え、世界情勢の不確実性などを背景に、先行きについては依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、各産業においてデジタルトランスフォーメーション(DX)の取り組みは引き続き拡大しており、企業活動のあらゆる領域でデジタル活用が進展しております。当社グループが属するデジタルマーケティング業界においても、マーケティングDXの進展を背景に、インターネットを活用した販売促進やマーケティング活動へのニーズは一層高まっております。とりわけ、生成AIや広告・マーケティングプラットフォームが提供するAIサービスの活用、並びに企業が保有する膨大なデータを基盤とした高度なマーケティング手法の重要性が増しており、これらを個別に活用するだけでなく、横断的に組み合わせることで顧客の成果創出につなげることが求められております。

こうした事業環境のもと、当社グループは成長戦略「Beyond広告」のコンセプトのもと、顧客のマーケティング課題に対し、デジタル広告の販売及び運用を中心に、データマネジメントサービスやWebサイト制作等のデジタルマーケティングサービスを提供してまいりました。特にBtoB領域を注力分野として位置づけ、顧客企業の事業成長に貢献する取り組みを継続しております。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高4,256,886千円、営業利益659,413千円、経常利益661,754千円、親会社株主に帰属する当期純利益436,970千円となりました。

なお、当社グループは、デジタルマーケティング支援事業の単一セグメントであるため、セグメントごとの経営成績の記載を省略しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における資産の残高は、7,732,233千円となりました。主な内訳は、現金及び預金4,064,327千円、売掛金2,548,339千円であります。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債の残高は、4,168,777千円となりました。主な内訳は、未払金2,387,917千円、長期借入金(1年内返済予定の長期借入金を除く)633,633千円、退職給付に係る負債387,251千円であります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、3,563,456千円となりました。主な内訳は、利益剰余金3,086,975千円であります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、4,064,327千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は252,733千円となりました。これは主に、法人税等の支払額347,952千円、未払金の減少額292,809千円による資金の減少に対し、税金等調整前当期純利益の計上661,754千円、売上債権の減少額180,850千円による資金の増加があったことによるものであります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は322,218千円となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出182,217千円、投資有価証券の取得による支出99,975千円による資金の減少があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、増加した資金は362,208千円となりました。これは主に、自己株式の取得による支出257,256千円、長期借入金の返済による支出194,027千円、配当金の支払額112,270千円による資金の減少に対し、長期借入れによる収入895,000千円による資金の増加があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループの事業環境としては、インターネット広告市場は継続して安定成長が見込まれるのに加え、デジタルトランスフォーメーションの加速によるデジタルマーケティング業務全体に対する需要の増加も継続すると見込まれます。

当社グループは、新規案件の獲得に注力しながら、その需要を取り込み、人材育成と優秀な人材の確保等に取り組むことで顧客への提供サービスの質を維持・向上させるとともに、生成AIの活用及び業務効率化を推進することで、業績の拡大に努めてまいります。これまで「Beyond広告」という成長戦略コンセプトの基、施策や投資を進めてまいりました。2025年9月にインサイドセールス事業を手掛ける株式会社Sales Lab、2026年1月に亞星通股份有限公司を子会社化いたしました。今後は、デジタル広告に留まらない包括的なマーケティング需要を確実に取り込むため、外部パートナーとの協業や戦略的な提携等を通じて、提供価値の最大化を継続し、持続的な業績拡大に邁進してまいります。

以上により、2027年3月期の業績につきましては、売上高4,975,021千円、営業利益707,548千円、経常利益674,917千円、親会社株主に帰属する当期純利益434,817千円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>	
流動資産	
現金及び預金	4,064,327
売掛金	2,548,339
その他	133,932
貸倒引当金	△62
流動資産合計	6,746,537
固定資産	
有形固定資産	
建物附属設備	118,326
減価償却累計額	△47,059
建物附属設備(純額)	71,266
工具、器具及び備品	100,949
減価償却累計額	△73,727
工具、器具及び備品(純額)	27,221
リース資産	12,263
減価償却累計額	△5,109
リース資産(純額)	7,153
その他	16,428
有形固定資産合計	122,070
無形固定資産	
のれん	306,562
その他	26,552
無形固定資産合計	333,114
投資その他の資産	
投資有価証券	166,886
繰延税金資産	204,212
その他	159,864
貸倒引当金	△451
投資その他の資産合計	530,511
固定資産合計	985,696
資産合計	7,732,233

(単位：千円)

当連結会計年度  
(2026年3月31日)

負債の部	
流動負債	
1年内返済予定の長期借入金	183,340
リース債務	2,697
未払金	2,387,917
未払法人税等	84,809
契約負債	140,127
賞与引当金	150,576
その他	127,624
流動負債合計	3,077,093
固定負債	
長期借入金	633,633
リース債務	5,620
退職給付に係る負債	387,251
役員退職慰労引当金	65,025
その他	153
固定負債合計	1,091,683
負債合計	4,168,777
純資産の部	
株主資本	
資本金	259,800
資本剰余金	230,257
利益剰余金	3,086,975
自己株式	△204,929
株主資本合計	3,372,103
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	4,840
為替換算調整勘定	△3,113
退職給付に係る調整累計額	62,701
その他の包括利益累計額合計	64,428
非支配株主持分	126,925
純資産合計	3,563,456
負債純資産合計	7,732,233

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	当連結会計年度 (自 2025年4月 1日 至 2026年3月31日)
売上高	4,256,886
売上原価	555,018
売上総利益	3,701,868
販売費及び一般管理費	3,042,454
営業利益	659,413
営業外収益	
受取利息	8,032
受取配当金	5,482
消耗品売却収入	547
その他	1,953
営業外収益合計	16,015
営業外費用	
支払利息	8,229
支払手数料	5,256
その他	189
営業外費用合計	13,674
経常利益	661,754
税金等調整前当期純利益	661,754
法人税、住民税及び事業税	211,041
法人税等調整額	16,201
法人税等合計	227,243
当期純利益	434,510
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△2,459
親会社株主に帰属する当期純利益	436,970

## 連結包括利益計算書

(単位：千円)	
当連結会計年度 (自 2025年4月 1日 至 2026年3月31日)	
当期純利益	434,510
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	4,840
為替換算調整勘定	△2,878
退職給付に係る調整額	△33,255
その他の包括利益合計	△31,293
包括利益	403,217
(内訳)	
親会社株主に係る包括利益	405,442
非支配株主に係る包括利益	△2,224

## (3) 連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	259,800	262,679	2,762,424	△16,239	3,268,664
当期変動額					
剰余金の配当			△112,420		△112,420
親会社株主に帰属する 当期純利益			436,970		436,970
自己株式の取得				△257,000	△257,000
自己株式の処分		△32,422		68,309	35,887
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△32,422	324,550	△188,690	103,438
当期末残高	259,800	230,257	3,086,975	△204,929	3,372,103

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評 価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調 整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	—	—	—	—	—	3,268,664
当期変動額						
剰余金の配当						△112,420
親会社株主に帰属する 当期純利益						436,970
自己株式の取得						△257,000
自己株式の処分						35,887
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	4,840	△3,113	62,701	64,428	126,925	191,353
当期変動額合計	4,840	△3,113	62,701	64,428	126,925	294,791
当期末残高	4,840	△3,113	62,701	64,428	126,925	3,563,456

## (4)連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)	
当連結会計年度	
(自 2025年4月 1日	
至 2026年3月31日)	
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前当期純利益	661,754
減価償却費	50,447
のれん償却額	11,193
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△416
受取利息及び受取配当金	△13,514
支払利息	8,229
支払手数料	5,256
為替差損益(△は益)	6,967
売上債権の増減額(△は増加)	180,850
前払費用の増減額(△は増加)	8,052
長期前払費用の増減額(△は増加)	△1,838
賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,098
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	1,275
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	5,395
未払金の増減額(△は減少)	△292,809
未払費用の増減額(△は減少)	△9,111
契約負債の増減額(△は減少)	3,684
その他	△17,755
小計	595,562
利息及び配当金の受取額	13,353
利息の支払額	△8,229
法人税等の支払額	△347,952
営業活動によるキャッシュ・フロー	252,733
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△35,714
無形固定資産の取得による支出	△2,800
投資有価証券の取得による支出	△99,975
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△182,217
貸付金の回収による収入	5,866
敷金及び保証金の差入による支出	△7,377
投資活動によるキャッシュ・フロー	△322,218
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入金の増減額(△は減少)	△2,427
長期借入れによる収入	895,000
長期借入金の返済による支出	△194,027
リース債務の返済による支出	△2,697
自己株式の取得による支出	△257,256
自己株式の処分による収入	35,887
配当金の支払額	△112,270
財務活動によるキャッシュ・フロー	362,208
現金及び現金同等物に係る換算差額	534
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	293,259
現金及び現金同等物の期首残高	3,771,068
現金及び現金同等物の期末残高	4,064,327

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

2025年9月16日開催の取締役会決議に基づき、2025年9月17日に東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)により、自己株式500,000株の取得を行い、自己株式が257,000千円増加しております。

(自己株式の処分)

2025年12月19日及び2026年1月19日開催の取締役会決議に基づき、第1回新株予約権の行使に伴う自己株式100,000株及び第2回新株予約権の行使に伴う自己株式37,500株の処分を行い、資本剰余金が32,422千円、自己株式が68,309千円減少しております。

これらの結果、当連結会計年度末において、資本剰余金は230,257千円、自己株式は204,929千円(412,500株)となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは、デジタルマーケティング支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【関連情報】

## 1. 商品及びサービスごとの情報

単一の商品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

## (2) 有形固定資産

(千円)

日本	台湾	合計
102,894	19,175	122,070

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

## 【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

## 【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループは、デジタルマーケティング支援事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## 【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

当連結会計年度より、株式会社Sales Labの全株式及び亞星通股份有限公司の株式を取得し子会社化したため、株式会社Sales Lab並びに亞星通股份有限公司及びその子会社を連結の範囲に含めております。

## (1株当たり情報)

	当連結会計年度 (自 2025年4月 1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	448.19円
1株当たり当期純利益	56.16円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	55.29円

(注)1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	当連結会計年度 (自 2025年4月 1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	436,970
普通株主に帰属しない金額(千円)	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	436,970
普通株式の期中平均株式数(株)	7,780,630
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	
親会社株主に帰属する 当期純利益調整額(千円)	—
普通株式増加数(株)	121,920
(うち新株予約権)(株)	(121,920)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整 後1株当たり当期純利益の算定に含まれな かった潜在株式の概要	—

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。